

市民と行政による協働のまちづくり

～登別市市民自治推進委員会の取り組みを紹介します～



『まちづくり』とは、道路や水道の整備などを行い、まち並みをつくるという意味も含まれていますが、人のつながりや支え合いによって社会や地域に貢献している市民活動もまた、まちづくりの取り組みの一つです。

市は、まちが抱える課題について、市民の皆さんとさまざまな情報を共有し、『市民』と『行政』の互いの力を生かした協働のまちづくりを進めています。

今号では、このまちの市民と行政が手を携え、住みよい、住み続けたいと思えるまちづくりを実現するために取り組みを進める『登別市市民自治推進委員会』を紹介するとともに、市民と行政による協働のまちづくりについてお伝えします。

